

みなさん、こんにちは！本年度の「蕪高 SSH だより」を担当する2年文理科文系チームです。SSH だよりを通して、SSH の活動内容や特徴、魅力を伝えていきたいと思っています。1年間発行する予定です。楽しみに待っててください！

〈文系チーム8人の紹介!〉

市川 涼太 (双葉中)	北原 優海 (蕪崎東中)
荻野 惺 (蕪崎東中)	清水 双葉 (蕪崎西中)
三上 哲平 (蕪崎東中)	高橋 温 (蕪崎東中)
小尾 みずき (須玉中)	矢巻 桃花 (須玉中)



今回取り上げる内容は

サイエンスレクチャー

についてです！

サイエンスレクチャーとは…

中学生を対象に、物理・化学・生物・数学のコースに分かれ、講義を受けたり、実験をしたりする活動です。体験を通して科学分野に興味関心を高め、蕪高 SSH に対する理解を深めてもらうことが目的であり、基礎科学や先端技術が、社会の中でどのように役立っているかなどを実感できるような体験になっています。今年は5月15日に行われ、沢山の中学生の方が参加してくださいました。



高校の様子や中学のときの勉強法について語る蕪高生

参加中学

蕪崎東中4名	蕪崎西中8名
敷島中6名	白根巨摩中7名
高根中3名	双葉中3名
竜王北中1名	長坂中6名

【今年の実施内容】

- ① 物理コース「音を見る～ストローハーモニカをつくろう～」
- ② 化学コース「謎多き反応…振動反応」
- ③ 生物コース「葉の骨組み～葉脈標本を作ってみよう～」
- ④ 数学コース「数のパラドックス～人間の直感はあてにならない～」



化学コース



生物コース

～参加した葦高生徒の感想～

2年6組 北原優海

中学生だけでなく、私にとっても授業では聞くことのできない知識を吸収出来たり、それを活かした体験ができたりして良い機会になった。私も中学3年の時に参加していればよかったと思った。また、中学生からの高校生活の質問に答えることで、葦高の良さや自分の頑張っていることを再確認できてよかった。

2年6組 高橋温

サイエンスレクチャーでは、先生方が各分野の興味深い話をしてくださり、中学生にとって貴重な経験になったと思う。また高校生と中学生が協力して実験や創作に取り組むことで、交流を深められただけでなく、高校生にとってはわかりやすく説明する力を、中学生は科学や葦高に対する興味や憧れを抱くきっかけを得ることができたのではないかと思います。私自身も文系ではあるが、先生の講義を聞いて新しい発見をし、科学の面白さを感じる事ができた。

最後に…

葦高SSHや科学に興味を持った方、ぜひ次回、参加してみてください。貴重な経験になること間違いなしです！多くの生徒さんの参加をお待ちしています。

(文責 2年6組 小尾みずき・清水双葉)